

危険物取扱者 [乙種・性消(第6類危険物)・正誤(4)]

<一問一答>

正しい文章には○を、誤っている文章には×を、それぞれ記号で答えよ。

- (1) 第6類の危険物は還元剤とよく反応する。【 】
- (2) 過酸化水素は、通気のため小穴の開いた容器に保存する。【 】
- (3) 第6類の危険物の消火には乾燥砂が適している。【 】
- (4) 過塩素酸は銅とは反応しにくい。【 】
- (5) 過塩素酸はアミン類と接触すると発火または爆発の危険性がある。【 】
- (6) 過塩素酸の蒸気は眼および気管を刺激する。【 】
- (7) 過酸化水素の濃度が高いものは、引火性がある。【 】
- (8) 過酸化水素は特殊な刺激臭をもつ。【 】
- (9) 過酸化水素が漏えいしたときは、大量の水で洗い流す。【 】
- (10) 濃硝酸をタンパク質水溶液に加えて加熱すると黄色になる。【 】
- (11) 硝酸は酸素を含んでいるため、他からの酸素供給がなくても自己燃焼する。【 】
- (12) 硝酸が人体に接触すると薬傷を起こす。【 】
- (13) 硝酸により可燃物が燃えている場合、水または泡で消火する。【 】
- (14) ハロゲン間化合物は水と接触すると分解する。【 】
- (15) ハロゲン間化合物は加熱すると酸素を発生する。【 】

危険物取扱者 [乙種・性消(第6類危険物)・正誤(4)]

<一問一答>

正しい文章には○を、誤っている文章には×を、それぞれ記号で答えよ。

- (1) 第6類の危険物は還元剤とよく反応する。 【○】
第6類の危険物は酸化性液体なので還元剤とよく反応する。
- (2) 過酸化水素は、通気のため小穴の開いた容器に保存する。 【○】
過酸化水素は不安定で、水と酸素に分解するため、密栓してはならない。
- (3) 第6類の危険物の消火には乾燥砂が適している。 【○】
乾燥砂で覆う消火方法は第6類の危険物の消火に適している。
- (4) 過塩素酸は銅とは反応しにくい。 【×】
銅と激しく反応する。
- (5) 過塩素酸はアミン類と接触すると発火または爆発の危険性がある。 【○】
発火または爆発の危険性がある。
- (6) 過塩素酸の蒸気は眼および気管を刺激する。 【○】
眼および気管を刺激する。
- (7) 過酸化水素の濃度が高いものは、引火性がある。 【×】
不燃性である。
- (8) 過酸化水素は特殊な刺激臭をもつ。 【○】
特殊な刺激臭をもつ。
- (9) 過酸化水素が漏えいしたときは、大量の水で洗い流す。 【○】
大量の水で洗い流す。
- (10) 濃硝酸をタンパク質水溶液に加えて加熱すると黄色になる。 【○】
黄色になる。キサントプロテイン反応。
- (11) 硝酸は酸素を含んでいるため、他からの酸素供給がなくても自己燃焼する。 【×】
不燃性である。
- (12) 硝酸が人体に接触すると薬傷を起こす。 【○】
薬傷を起こす。
- (13) 硝酸により可燃物が燃えている場合、水または泡で消火する。 【○】
水や泡で消火する。
- (14) ハロゲン間化合物は水と接触すると分解する。 【○】
加水分解しやすい。
- (15) ハロゲン間化合物は加熱すると酸素を発生する。 【×】
酸素原子を含んでいないため、酸素は発生しない。